

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2023年 6月 12日

事業所名: NPO法人レッチャーノ てらす岡田

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1	100%			R4.8月事業所開設時に十分な広さの物件を確保した。	100.0%				広くすっきりしている。	*****
	2	100%			利用希望表に基づいたスタッフシフトの作成。	78.6%	7.1%		14.3%	よく見てもらっているのがわかります。	利用人数に合わせた雇用の確保
	3	100%			R4.8月事業所開設時に改装し環境整備を行った。	92.9%			7.1%		利用者の状況に応じたレイアウト(机・イス・ロッカー等の配置)見直し
	4	100%			毎日の清掃励行及び療育物の片付け。*療育物は使用時に出す。	92.9%			7.1%	広くすっきりしている。	*****
業務改善	1	100%			月1回のモニタリング&担当者会議を職員全員で実施。						現状維持
	2	100%			*****						現状維持
	3	100%			事業所内研修:月1~2回 事業所外研修適宜参加						現状維持
適切な支援の提供	1	100%			月1回のモニタリング&担当者会議開催時に職員全員で協議、計画の見直しを随時図っている。	100%				よく見てもらっているのがわかります。	保護者の方へのニーズの再確認
	2	100%			月1回のモニタリング&担当者会議に合わせ支援内容を記載。理事長報告	100%				子供のペースに合わせてながらルールをしっかり教えてくださっている。	現状維持
	3	100%			月1回のモニタリング&担当者会議に合わせ内容を記載。理事長報告						現状維持

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	100%			事前に療育プログラム&ツールを作成。	100.0%				子供のペースに合わせてながらルールをしっかりと教えてくださっている。	現状維持
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	100%			スケジュール及び療育プログラムをスタッフ間で共有し意見交換を行い、見直しを図っている。						現状維持
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	100%			連絡ノート内容、活動時の画像記録を振り返りチェックし、療育プログラムを策定している。	100%					保護者の方への活動プログラムの周知及び理解を図る。
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	100%			レクリエーション活動表及び日々スケジュールをスタッフ間で話し合い、作成している。						現状維持
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	100%			毎朝の朝礼時に確認。						現状維持
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	100%			スタッフが揃う、翌朝朝礼時に実施。						現状維持
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	100%			その日の内容を、個別日報に記入。担当者会議時に活用し個別支援を図っている。対象者に対する問題行動記録の作成。						現状維持
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	100%			毎月1回のモニタリング&担当者会議を職員全員で開催し協議のうえ随時見直しをしている。						現状維持
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	100%			個々の利用者の療育状況を把握のうえ、担当者会議議事録や活動画像の記録を保持して参加している。						現状維持
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	100%			作業療法士・看護師にて対応。情報の共有化をしている。						現状維持

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	100%			作業療法士・看護師にて対応。情報の共有化をしている。						現状維持
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	100%			相談支援専門員との連携及び支援会議に随時参加し情報共有をおこなっている。						現状維持
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	100%			相談支援専門員の方、多機能型事業所等と連携。						現状維持
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	100%			外部研修の受講は随時おこなっている。						外部研修の参加の促進を図る。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供		25%	75%	コロナの為、各種団体実施のバザー等へ参加出来なかった。	28.6%		7.1%	64.3%	・通い始めたばかりで分からない。 ・障害のある/無い 両方の子供たちと活動できていると思います。	コロナ終息後、交流先を選定し問い合わせのうえ、スケジュール化し実施する。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	25%		75%	地域自治会への参加。						現状維持
	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	100%			見学及び契約時に説明を行い、また問い合わせに随時お答えしている。	100.0%				送迎時にもしっかり今日のことを教えてください。	現状維持
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	100%			事業所内相談支援の際の説明及び送迎時に随時おこなっている。	92.9%	7.1%				現状維持
保護者への説明責任・連携支援	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	50%	25%	25%	*****	50.0%	7.1%	42.9%	・通い始めたばかりで分からない。 ・これから困ったことがあった時、お願いしたい。	ペアレント・トレーニングの手法を検討。外部研修への参加	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標			
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見		
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	100%			連絡ノートを活用し、また必要に応じて架電及び送迎時にお伝えし共有を図っている。	92.9%			7.1%	送迎時にもしっかり教えてくださいます。わからないことは、連絡ノートでやり取り出来ています。	現状維持	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	100%			サービス計画に落とし込み対応し、連絡ノートを活用して報告。また送迎時及び必要に応じて架電し相談・助言をおこなっている。	71.4%			28.6%	・通い始めたばかりで分からない。 ・困った時、お願いします。	連絡ノートの活用	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援			100%	*****			14.3%	28.6%	57.1%		当面の予定なし
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	100%			ヒヤリハット報告書の作成・保全。全職員に再発防止を周知徹底のうえ、保護者の方へご説明。	71.4%			28.6%		日が浅いためわかりません。	現状維持
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	100%			絵カード等をお渡しし、家庭内での活用・連携をお願いすることはある。	100%						現状維持
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	100%			毎月のレクリエーション表の配布。お出かけ企画の配布。活動状況の写真報告を個別に実施している。	85.7%			14.3%			現状維持（フェイスブックの閲覧推進）
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	100%			情報管理(PC)の一元化。 <専任担当者だけの扱い>	92.9%			7.1%			現状維持
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	100%			ヘルプカードの作成。緊急災害時の伝言ダイヤルマニュアルの配布。感染症防止のお願い文書を配布及び実施。各種マニュアルは作成済。（掲示している）	100.0%						現状維持
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	100%			全職員のみで実施の場合と利用者を交えた訓練を年2回実施している。	100.0%						現状維持

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応（続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	100%			月1～2回の事業所内研修にて随時実施。						現状維持
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・理解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	100%			ヘッドギアの装着を保護者の方から依頼を受けた場合のみ。						ヘッドギア装着に対する同意書を保護者の方から頂く。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	100%			保護者の方へ聞き取りをし、個別支援表に記載のうえ全職員が情報共有している。						現状維持
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	100%			ヒヤリハット報告書の作成のうえ朝礼にて周知徹底。						現状維持